

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	火災予防啓発事業						担当部	消防本部			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	予防課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	予防係		
	総合計画 分野別計画	主目的	1 市民生活		5 消防・救急		2 火災予防対策を充実する					
		副目的										
	予算区分	款	9	項	1	目	1	大	5	中	1	
	根拠法令・個別計画	消防法・火災予防条例										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	市民等に対し、消防法等を遵守し、火災を未然に防止すること及び火災による被害の軽減を図る役割を認識してもらうことにより、火災等の災害を減少させる。											
内容 (手段)	防火対象物への立入検査及び消防検査の実施。 火災予防運動(年に秋・春2回実施):行事として消防フェアの開催、防火ポスター展、防火習字展、防火広報等を実施。 防火管理者資格取得講習等の実施(甲種新、甲種再、乙種):各年1回 (H23年度は乙種に替わり自衛消防業務新規講習を実施予定) 初期消火協力者の使用した消火器の薬剤詰め替え実施。 各種講習会、研修会等に参加。各種連絡協議会に出席。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	1,777	1,718	2,384
	費用	正職員	従事者数	4.00	4.00	4.00
			人件費	千円	21,460	21,460
	その他職員		従事者数	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0
	費用合計		千円	23,237	23,178	23,844
	対前年比		%		99.7	
財源	一般財源		千円	22,647	23,178	23,844
	国・県支出金		千円	590	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23
		績	防火管理講習会等		回	目標	3
実績	3					3	
立入検査			回	目標	200	200	150
				実績	233	313	
火災予防運動			回	目標	2	2	2
				実績	2	2	
成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
	防火管理者講習等受講者数	人	目標	200	200	230	
実績			159	174			
住宅用火災警報器の設置率	%	目標	100	100	100		
		実績	68	71			

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	火災予防啓発事業を少ない人員で効率的に実施している。 防火管理講習会の受講者数が前年と比較して増加したが目標人員に達していない。 住宅用火災警報器の設置率は前年と比較し向上したが目標数値に達していない。				
	事業を廃止・休止したときの影響	小牧市内における火災件数の増加、火災規模の増大、火災による死者の増加				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	防火管理講習会の受講者数、住宅用火災警報器の設置率がともに前年と比較し向上したが目標数値に達しておらず、さらに目標に近づけるため啓発方法に改善が必要であると判断した。また、自衛消防業務新規講習の実施方法について今年度より、より効果の高い方法に改善した。				
今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	消防法の改正により、小牧市において自衛消防組織の設置が義務付けられた19事業所に対し、統括管理者及びその直近下位の班長に義務付けられた自衛消防業務新規講習を受講するよう指導しているが、財団法人日本消防設備安全センター（財団法人名古屋市防災管理公社が受託）は1回48名で17回（平成22年度）合計816人しか受講することができないのが現状である。このような現状を打開するため、小牧市が自衛消防業務新規講習を実施することが妥当と考え今年度より実施する。 平成23年6月1日から全国で住宅用火災警報器等の設置が義務付けられる。（小牧市は平成20年の6月1日から義務化）全国的な設置義務化の機械を捉え愛知県内一斉啓発・広報活動を実施する。小牧市は、5月28日・29日、「こまき産業フェスタ2011」に					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			